

○ 幹線道路の事故対策検討

【事故対策箇所】
 重大事故（重傷・死亡）・地元要望・事故多発箇所に着目し、重大事故対策箇所15箇所（日本損害保険協会が公表した事故多発交差点ワースト5位を含む）を選定した。

【対策内容】
 現地調査や事故発生状況から事故要因を分析し、事故対策案を検討した。

○ 事故対策事例の報告（さぬき市志度）

志度

至愛媛

至徳島

歩道溜まりの確保

交差点内シフトの解消

歩道拡幅

写真①

写真②

歩道拡幅

歩道拡幅

写真①

写真②

○ 事故ゼロプランのマネジメント

【事故ゼロプランの追加】
 従来の事故プランに含まれなかった事故危険箇所を追加した。

従来の事故ゼロプラン対象 → 今後の事故ゼロプラン対象

事故危険区間（事故ゼロプラン）
 事故危険箇所（直轄のみ）

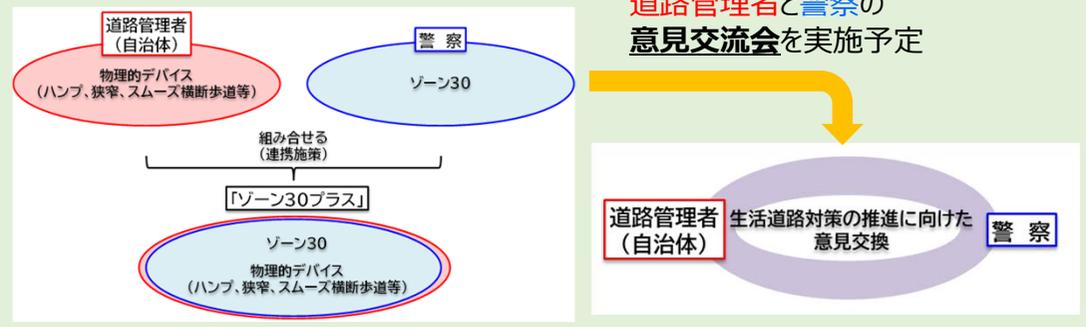
事故危険区間（事故ゼロプラン）
 事故危険箇所（直轄のみ）

【事故ゼロプランの登録解除】
 直轄国道全体の事故件数が6割減少していることを加味し、削減率が7割以上の箇所55区間を登録解除候補とした。



○ ゾーン30プラスに関する取り組み

道路管理者が実施する「物理的デバイス」と警察が実施する「ゾーン30」の組み合わせによる連携施策である「ゾーン30プラス」の意見交流会をR3年度中に実施予定である。



事故対策会議は、香川県における交通事故抑制対策により効果的・効率的に実施するため、主として直轄国道を対象とする対策箇所について選択と集中の観点で厳格に選定し、その選定箇所の事故発生要因を調査・分析、対策の立案・実施および、対策の検証・評価等を行うとともに、必要に応じて他の道路へ拡大することを目的として設置している。